|  |  |
| --- | --- |
| **題材系統表** | 題材は，五つの分野で構成され，活動のねらい，発想のきっかけ，使用する材料や用具などを考慮し，発達の段階とともに学びを深めることができるよう，系統的に配列されています。 |
|  |  |  |  | １・２上 | １・２下 |
| **A****表****現** | 【造】造形遊びをする | 材料や場所を基にして活動する | 材料を基にして | ・カラフル いろみず（p.28-29）・いっぱい つかって なに しよう　（p.38-39） | ・ひかりの プレゼント（p.10-11）・しんぶんしと なかよし（p.18-19）・だんボールに 入って みると！？　（p.44-45） |
| 場所・環境を生かして |  |  |
| 体全体を働かせながら活動する | ・すなや つちと なかよし（p.14-15）・ぺったん コロコロ（p.24-25）・ならべて ならべて（p.48-49） | ・つないで つるして（p.32-33） |
| 【絵】絵に表す | 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す | ・かきたい もの なあに（p.10-11）・やぶいた かたちから うまれたよ　（p.16-17）・いろいろな かたちの かみから　　（p.30-31） | ・とろとろえのぐで かく（p.22-23）・はさみの あーと（p.36-37）・ざいりょうから ひらめき　　　　（p.46-47） |
| 感じたこと，想像したこと，見たことから表す | 日常生活でかきためたことから表す |  | ・おはなみ スケッチ（p.8-9） |
| 生活経験から表す | ・みて みて あのね（p.20-21） | ・たのしかったよ ドキドキしたよ　（p.26-27） |
| 想像したことから表す | ・のって みたいな いきたいな　　　（p.46-47） | ・ふしぎな たまご（p.16-17） |
| 物語などから感じたこと，想像したことから表す | ・おはなしから うまれたよ　　　　（p.34-35） | ・ことばの かたち（p.40-41） |
| 版に表す | ・うつした かたちから（p.58-59） | ・たのしく うつして（p.52-53） |
| 【立】立体に表す | 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す | 粘土で | ・ひもひも ねんど（p.18-19） | ・にぎにぎ ねん土（p.12-13） |
| 様々な材料で | ・はこで つくったよ（p.44-45） | ・くしゃくしゃ ぎゅっ（p.20-21） |
| 感じたこと，想像したこと，見たことから表す | 粘土で | ・ごちそう パーティー はじめよう！（p.26-27）・いっしょに おさんぽ（p.54-55） | ・おもいでを かたちに（p.38-39） |
| 様々な材料で |  | ・ともだち ハウス（p.50-51） |
| 【工】工作に表す | 飾るもの・使えるものをつくる | ・ちょきちょき かざり（p.12-13）・ひらひら ゆれて（p.32-33）・かざって なに いれよう（p.40-41） | ・わっかで へんしん（p.14-15） |
| 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる | ・おって たてたら（p.22-23）・かみざら コロコロ（p.50-51）・にょきにょき とびだせ（p.56-57） | ・まどから こんにちは（p.24-25）・音づくり フレンズ（p.30-31）・わくわく おはなしゲーム　　　　（p.42-43）・パタパタ ストロー（p.48-49） |
| 伝え合うものをつくる |  |  |
| **B****鑑****賞** | 【鑑】鑑賞する | 身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る | ・でこぼこ はっけん！（p.42-43）・すきまちゃんの すきな すきま　　（p.52-53） | ・いろの 見えかた むげん大　　　　（p.28-29）・ともだち 見つけた！（p.54-55） |
| 自分の作品や身近な美術作品などのよさや面白さ・美しさを感じ取る |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３・４上 | ３・４下 | ５・６上 | ５・６下 |
| ・ぬのをつないで（p.12-13）・ひもひもワールド（p.52-53） | ・光とかげから生まれる形　　　　　（p.38-39） |  |  |
| ・「小さな自分」のお気に入り　　　（p.30-31） | ・ここにいたい（p.10-11）・まどをのぞいて（p.46-47） | ・あんなところがこんなところに見えてきた（p.10-11）・光と場所のハーモニー（p.44-45） | ・ここから見ると（p.12-13）・自然を感じるすてきな場所で　　（p.22-23）・思い出のあの場所に（p.44-45） |
| ・クミクミックス（p.40-41） | ・ここをつつんだら（p.20-21）・つなぐんぐん（p.24-25） |  |  |
| ・絵のぐ＋水＋ふで＝いいかんじ！　（p.8-9）・ペタパタひらくと（p.28-29）・土でかく（p.48-49） | ・絵の具でゆめもよう（p.8-9）・光のさしこむ絵（p.32-33）・これでえがくと（p.40-41） | ・でこぼこの絵（p.32-33）・消してかく（p.40-41） | ・墨と水から広がる世界（p.10-11）・感じて 考えて（p.30-31） |
| ・わたしの6月の絵（p.18-19） |  | ・絵の具スケッチ（p.8-9） |  |
| ・あの日あの時の気もち（p.24-25） | ・わすれられない気持ち（p.26-27） | ・心に残ったあの時 あの場所　　　（p.22-23） | ・わたしの大切な風景（p.24-25） |
| ・ひらいて広がるふしぎなせかい　（p.36-37） | ・まぼろしの花（p.16-17） | ・心のもよう（p.14-15）・まだ見ぬ世界（p.26-27） | ・音のする絵（p.20-21） |
| ・ことばから形・色（p.42-43） | ・言葉から形・色（p.44-45） | ・言葉から思いを広げて（p.46-47） | ・言葉から想像を広げて（p.42-43） |
| ・いろいろうつして（p.54-55） | ・ほってすって見つけて（p.54-55） | ・ほり進めて刷り重ねて（p.50-51） | ・版で広がるわたしの思い　　　　（p.50-51） |
| ・切ってかき出しくっつけて　　　　　（p.16-17） | ・立ち上がれ！ ねん土（p.14-15） | ・わたしのいい形（p.48-49） | ・固まった形から（p.28-29） |
| ・カラフルフレンド（p.10-11）・くぎうちトントン（p.32-33） | ・ひみつのすみか（p.36-37） | ・糸のこスイスイ（p.20-21）・立ち上がれ！ ワイヤーアート　　（p.30-31） | ・光の形（p.14-15） |
| ・ねん土マイタウン（p.46-47） | ・元気のおまもり（p.30-31） | ・のぞいてみると（p.12-13） | ・水の流れのように（p.40-41） |
| ・クリスタルアニマル（p.26-27） | ・ようこそ！ ゆめのまちへ　　　　（p.48-49） | ・ミラクル！ ミラーステージ　　　（p.38-39） | ・未来のわたし（p.48-49） |
| ・空きようきのへんしん（p.38-39） | ・ギコギコ トントン クリエイター　（p.18-19）・おもしろだんボールボックス　　（p.28-29） | ・使って楽しい焼き物（p.24-25） | ・おもしろ筆（p.8-9）・すてきな明かり（p.26-27）・１まいの板から（p.32-33） |
| ・くるくるランド（p.14-15）・ふき上がる風にのせて（p.20-21）・ゴムゴムパワー（p.44-45）・マグネットマジック（p.50-51） | ・コロコロガーレ（p.12-13）・ゴー！ ゴー！ ドリームカー　　　（p.50-51） | ・形が動く 絵が動く（p.18-19）・わくわくプレイランド（p.42-43） | ・くるくるクランク（p.16-17） |
|  | ・カードでつたえる気持ち　　　　（p.42-43） | ・伝え合いたい思い（p.52-53） | ・ドリーム・プロジェクト　　　　　（p.46-47） |
| ・み近なしぜんの形・色（p.22-23） | ・色合いひびき合い（p.22-23） | ・水から発見 ここきれい！　　　　（p.28-29） |  |
|  | ・ポーズのひみつ（p.52-53） | ・カードを使って（p.16-17） | ・この筆あと，どんな空？　　　　　（p.18-19）・わたしの感じる和（p.38-39） |

題材別カリキュラム表は以下の内容で構成されています。

|  |  |
| --- | --- |
| 分野 | 【造】造形遊びをする，【絵】絵に表す，【立】立体に表す，【工】工作に表す，【鑑】鑑賞する，のいずれかで示しています。 |
| 系統 | 分野の中で，さらに細かく系統を示しています。系統に関しては本書p.２-３をご参照いただき，６年間の学びを見通す際などにご参考ください。 |
| ページ | 教科書の掲載ページを示しています。 |
| 配当時間 | 題材を実施するにあたっての参考時数を示しています（１時間＝45分）。この枠に収めなければいけないということではありません。各学校や児童の実態に合わせてご検討ください。 |
| 題材名 | 教科書の題材名を示しています。教科書紙面において複数の展開例を示しているものは，展開例ごとに示しています。例）１・２上　かきたい もの なあに　～すきな もの いっぱい～　～おひさま にこにこ～ |
| 題材の目標 | 各題材の目標を，学習指導要領で示されている各学年の目標を踏まえた一文で示しています。※各題材での目標を，各学年の目標（１）（２）（３）それぞれに対応する三文で設定することも考えられます。 |
| 育てたい子どもの姿 | 「学びに向かう力，人間性等」の個人内評価とする部分や，日本文教出版株式会社が図画工作の学習で大切にしたいこと（「感じる・ためす・つくりだす」）などを踏まえ，題材を通して育てたい子どもの姿を示しています。※「感じる・ためす・つくりだす」については，教師用指導書「指導解説編」もあわせてご参考ください。 |
| 主な学習内容 | 児童の活動を中心として，授業の流れを示しています。 |
| 評価規準の例 | 各観点ごとに「おおむね満足できる」状況（Ｂ）について記載しています。・表現の題材においては，鑑賞する学習活動との関連を示すために「思考・判断・表現」のＢ鑑賞に関する評価規準も設定しています。関連して指導する場合にご参考ください。・鑑賞する題材では，独立して行うことを前提としているため「知識・技能」における「技能」に関する評価規準，「思考・判断・表現」におけるＡ表現に関する評価規準は設定していません。ただし一部の題材については上記の観点についても示しています。・「技能」において示している材料・用具は教科書紙面に基づくものです。実際に使用する材料や用具，中学年以降においては児童の経験を踏まえて，設定してください。例）５・６上「糸のこスイスイ」表現方法に応じて電動糸のこぎりや紙やすりを活用するとともに，板材や水彩絵の具についての経験や技能を総合的に生かしたり，表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして，表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。※評価の考え方については，教師用指導書「指導解説編」もあわせてご参考ください。 |
| 主な材料・用具 | 授業で必要な材料や用具を，教師，児童それぞれが準備するものとして示しています。学校や学級の実態に応じて，教師，児童いずれが準備するのかご検討ください。ここで示していないものであっても，活動をより広げるために用意しておくとよい材料や用具に関しては，教師用指導書「朱書編」でご確認ください。※材料・用具の取扱いについては，教師用指導書「材料・用具編」もあわせてご参考ください。 |
| 関連 | 幼児期／中学校といった校種間の関連，他教科等との関連，他の題材との関連などを示しています。関連は一例であり，他にも多様な関連が考えられますが，校種間接続や，カリキュラムマネジメントの視点からご参考ください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.10-11　**かきたい もの なあに**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す |
|  | **～すきな もの いっぱい～**　　１～２ |
| 目標 | 自分の好きなものを，いろいろな形や色などを捉えながら．好きな形や色を使い，表し方を工夫して表すことを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の好きな形や色を使って，思い浮かべたものを表す楽しさを味わい，さらに表現への意欲をもつ子ども。 | ○自分の好きなものや好きなことを思い浮かべ，自由にかく活動に関心をもつ。○自分の好きなものの形を考えたり，色を選んだりしてかく。○絵にかいた好きなものを紹介し合ったり，友人の作品のすてきなところを話したりして，自分たちの作品を楽しく見る。 | 教師：画用紙 など児童：クレヨン・パス，ペン など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 好きなものを思い浮かべながらかくときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，好きだと感じたことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくかきたいものを好きな形や色で表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：小さな紙を使って自分が思い付いたことや好きなものをどんどんかく本題材では，幼児期でのかくことを楽しんだときの感覚を大切にし，思いのままにかくことを促したい。これまでの児童の経験を聞き取りながら進めたり，児童がかいたものをそれぞれ紹介し合ったりすることで学級づくりにも生かすことができる。 |
| **～おひさま にこにこ～**　　１～２ |
| 目標 | 自分の思い浮かべたおひさまを，いろいろな形や色などを捉えながら．好きな形や色を使い，表し方を工夫して表すことを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の好きな形や色を使って，思い浮かべたものを表す楽しさを味わい，さらに表現への意欲をもつ子ども。 | ○あったらいいなと思うおひさまを思い浮かべ，自由にかく活動に関心をもつ。○あったらいいなと思うおひさまを，形を考えたり，色を選んだりしてかく。○自分のおひさまを紹介したり，友人の作品のすてきなところを話したりして，自分たちの作品を楽しく見る。 | 教師；画用紙 など児童：クレヨン・パス．ペン など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 思い浮かべたおひさまを好きな形や色でかくときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，おひさまから感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくおひさまを好きな形や色で表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：好きな形や色を使って想像を広げながら自分だけのおひさまをかく本題材では，幼児期でのかくことを楽しんだときの感覚を大切にし，思いのままにかくことを促したい。これまでの児童の経験を聞き取りながら進めたり，児童がかいたものをそれぞれ紹介し合ったりすることで学級づくりにも生かすことができる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.12-13　**ちょきちょき かざり**　　飾るもの・使えるものをつくる　　２～４ |
|  | **～すきな もの いっぱい～**　　１～２ |
| 目標 | 折ったり重ねたりした色紙を切ることからいろいろな形や色を捉え，飾りたい形を見付けたり，考えたりするとともに，はさみを使うことに慣れ，教室や身近な場所の飾りを工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分たちでつくったものが場所の雰囲気を変えることができることを感じ，積極的に働きかけようとする子ども。 | ○はさみの安全で適切な使い方を確かめながら，紙を切ることを楽しむ。○紙を折ったり，重ねたりして切ると，いろいろな形ができることに気付く。○紙の織り方や切り方を工夫して，いろいろな飾りをつくる。○教室の入り口や窓など，場所や飾り方を工夫する。○飾りを見て，面白さや楽しさについて友人と話したり，聞いたりする。 | 教師・児童：折り紙・色紙，セロハンテープ など教師：紙テープ など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 紙を切っていろいろな形をつくったり，教室を飾ったりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 紙，はさみ，のりなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，切った紙の形や色から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や飾った様子などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく紙を切ってできるいろいろな形で，教室を飾る学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：（５）の内容などと関連して，七夕飾りをつくる活動に本題材での経験を生かすことができる。道徳：Ｃ「よりよい学校生活，集団生活の充実」との関連が深い。飾ることで自分たちの生活を楽しくすることができる，という経験を道徳の学習につなげていきたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
|  **造** | p.14-15　**すなや つちと なかよし**　　体全体を働かせながら活動する |
|  | **～すなや つちで～**　　１～２ |
| 目標 | 砂や土の感触を十分に味わいながら，思い付いたことを試して，いろいろな形や触った感じなどを捉えながら，活動を工夫してつくることを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 手や体全体の感覚を働かせて，材料に進んで関わり，思い付いたことをどんどん試すことを楽しむ子ども。 | 〇砂場や運動場で安全に活動するためのきまりを確認する。〇砂や土に触れた感覚を味わいながら，手や体全体，用具を使って思い付いたことを試す。○個人やグループで，好きな形やつくりたいものをつくる。〇活動中の思いや工夫したことを発表し合い，活動を振り返る。 | 教師・児童：空き容器，ペットボトル，雑巾・タオル など教師：小型のシャベル・スコップ，バケツ，水 など児童：汚れてもよい服装，帽子 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 砂や土に体全体で関わり活動するときの感覚や行為を通して，いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 | 砂や土に十分に慣れるとともに，山をつくったり，穴を掘ったり，型抜きをしたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，砂や土の形などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，砂や土，つくったものなどの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく砂や土に体全体で触れながら，思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：砂や土に体全体で関わる活動は幼児期においても大切な活動であり，児童にとっても親しみのある活動である。児童のこれまでの経験を大切にした上で，図画工作での資質・能力を育成できるようにしたい。道徳：Ｄ「自然愛護」との関連が深い。砂や土といった自然の材料に体全体で関わることを通して，目を向けることができるようにしたい。 |
| **～ねんどの かたまりで～**　　１～２ |
| 目標 | 粘土の感触を十分に味わいながら，思い付いたことを試して，いろいろな形や触った感じなどを捉えながら，活動を工夫してつくることを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 手や体全体の感覚を働かせて，材料に進んで関わり，思い付いたことをどんどん試すことを楽しむ子ども。 | 〇安全に活動するためのきまりを確認する。〇粘土の塊に触れた感覚を味わいながら，手や体全体を使って思い付いたことを試す。○個人やグループで，好きな形やつくりたいものをつくる。〇活動中の思いや工夫したことを発表し合い，活動を振り返る。 | 教師・児童：雑巾・タオル など教師：土粘土，水，ビニルシート など児童：汚れてもよい服装 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 粘土に体全体で関わるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 | 粘土に十分に慣れるとともに，穴を掘ったり，積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，粘土の形などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，粘土やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく粘土に体全体で触れながら，思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：幼児期に粘土に触れた経験のある児童もいるだろうが，体全体で関わる大きさとなると，個人差が考えられる。一方こうした活動は児童にとっても親しみのある活動である。児童のこれまでの経験を大切にした上で，図画工作での資質・能力を育成できるようにしたい。道徳：Ｄ「自然愛護」との関連が深い。砂や土といった自然の材料に体全体で関わることを通して，目を向けることができるようにしたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.16-17　**やぶいた かたちから うまれたよ**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す　　２～４ |
| 目標 | 破いたりちぎったりした紙の形や色などから表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，紙を貼ったりかき加えたりして表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 偶然できた形から面白さを見いだし，発想を広げて自分の表現につなげる子ども。 | 〇紙をいろいろな方法で破くことを試し，破いてできる形の面白さを感じ取る。〇破いた紙の形や色に着目しながら，いろいろな置き方を試して表したいことを考える。○画用紙に貼り，思い付いたことをかき加えたり紙を貼り足したりして表す。〇友人と作品を見合いながら，表したかったことや工夫したことについて話し合う。 | 教師・児童：包装紙，新聞紙 など教師：画用紙，色画用紙，クラフト紙，共用の絵の具 など児童：クレヨン・パス，ペン，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 紙を破いたりちぎったり，それらを並べたりして思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して，紙を破いた感触や，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，のり，紙などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，紙を破いたりちぎったりした感触や，紙の形や色から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や紙などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく破いたりちぎったりした紙の形から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：１・２下p.46-47「ざいりょうから ひらめき」との関連が深い。描画材中心ではなく，形や色を見立てて表す活動を経て，児童の表現は広がる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **立** | p.18-19　**ひもひも ねんど**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／粘土で　　１～２ |
| 目標 | 粘土をひも状にしながら表したいことを見付け，いろいろな形や触った感じを捉えながら，表し方を工夫し，協力するなどして立体に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自ら材料に働きかけつくりかえていくことに喜びをもち，共同の活動の中で，共に学ぶ楽しさを感じ取る子ども。 | ○粘土に触れ，どのようなことができそうか，どのような形ができそうか興味と関心をもつ。○粘土のひもづくりを契機にして，様々な長さや太さのひもをつくる。○つくった形を基に表したいことを考え，工夫して表す。○友人とつなげたりアイデアを出し合ったりして活動を広げる。○友人とお互いの表したものを見合いながら，感じたことや表現の工夫などを伝え合う。 | 教師・児童：粘土板，雑巾 など児童：油粘土，粘土べら など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 粘土をひもにしながら思い付いた形を表すときの感覚や行為を通して，触った感じやいろいろな形などに気付いている。 | 油粘土に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | 触った感じやいろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，油粘土に触った感じやひもにした形から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形を選んだり，いろいろな形を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | 触った感じやいろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や油粘土の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく粘土をひもにしながら思い付いた形を表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：油粘土は幼稚園等でも活用する材料の一つだろう。ただしその経験には差があることが考えられるため，粘土で丸や三角，四角形をつくる「粘土体操」などを通して粘土に慣れる時間を十分にもつようにして活動に入りたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.20-21　**みて みて あのね**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／生活経験から表す　　２～６ |
| 目標 | 生活の中でしたことを思い浮かべながら表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら表し方を工夫して楽しく絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 絵にかくことで，生活の中のいろいろなことを大切にしようと考えたり，絵にすることで，話したいことを伝える楽しさを味わったりし，さらに表現への意欲をもつ子ども。 | ○自分の日々の生活や，生活の中で感じたことを発表したり思い浮べたりする。○生活の中でしたことや感じたことから絵に表したいことを見付ける。○自分が話したいことを中心に，形や位置，色などを考えながら表す。○作品を紹介し合いながら，絵にしたことや表現の工夫などについて友人と話し合う。 | 教師：画用紙，色画用紙，共用の絵の具 など児童：クレヨン・パス，ペン など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 生活の中で感じたことを絵に表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，生活の中で感じたことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中でしたことや感じたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：学校探検や動植物との触れ合いなどと関連させ，児童が表したいものを見付けることも考えられる。また，学校行事などとの関連も考えられる。道徳：Ｃ「国際理解・国際親善」との関連が深い。紙面にある「外国の友だちの絵」を活用したい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.22-23　**おって たてたら**　　遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる　　２～４ |
| 目標 | 紙を折って立てることから表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，切ったりかいたりするなど表し方を工夫して表すことを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料に働きかけて工夫したり新たな面白さを見付けたりしながら，形や色で表すことを楽しむ子ども。 | ○紙の折り方によって立たせることができることを知る。○いろいろな折り方や切り方，立たせ方を試しながら，表したいことを見付ける。○置き方や並べ方を考えたり，友人の作品からさらに発想を広げてつくったりする。○展示した様子を見て，自分や友人の作品の楽しいところを伝え合う。 | 教師：画用紙，色画用紙，模造紙 など児童：はさみ，クレヨン・パス，ペン など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 紙を折って立てた形から思い付いたものをつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | はさみ，クレヨン・パス，紙などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，立たせた紙から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，立たせて並べた自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：（１）との関連で，通学路の中にあるものを思い浮かべながらつくることなども考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **造** | p.24-25　**ぺったん コロコロ**　　体全体を働かせながら活動する　　１～２ |
| 目標 | 体全体を使っていろいろな材料の形を楽しく写しながら活動を思い付き，写し方を工夫しながら，いろいろな形や色，触った感じなどを捉えたり，つくりだしたりすることを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 体全体を使っていろいろな材料の形を写すことから，自分の感覚や気持ちを生かしながら形や色を生み出す楽しさを感じ，積極的に試したり工夫したりして，つくりだす子ども。 | ○写してできる形の面白さを知る。○指や手，身近な材料などを使い，いろいろな形を写して楽しむ。○思い付いたことを試し，いろいろな形や色を見付け，新しい形をつくりだすことを楽しむ。○活動後の表現を鑑賞し，形や色の面白さや楽しさについて感想や考えを友人と伝え合う。 | 教師・児童：木片，片面波段ボール，緩衝材，洗濯ばさみ，紙筒，ペットボトルキャップ，プリンカップなど版になる材料，タオル など教師：共用の絵の具，模造紙・ロール紙，ローラー，スポンジ，トレイ など児童：汚れてもよい服装 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 材料に絵の具をつけて形を写すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色，触った感じなどに気付いている。 | ローラーやスタンプの用具に十分に慣れるとともに，写してできる模様を並べたりつないだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，写してできる形や色などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，写す材料や，写してできたものの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく体全体を使って，いろいろな材料の形を写す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：p.58-59「うつした かたちから」との関連が深い。本題材での経験が、絵に表す際の表したいことを見付けるきっかけになる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **立** | p.26-27　**ごちそう パーティー はじめよう！**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／粘土で　　２～４ |
| 目標 | いろいろな食べ物の形を思い浮かべて表したいことを見付け，いろいろな形や触った感じなどを捉えながら，粘土を丸めたり伸ばしたり，ねじったりつまみ出したりするなど表し方を工夫して表すことを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の好きなものをつくることを楽しみ，友人と関わりながら活動する喜びを味わうとともに，食べ物や食事などを，形や色などの視点からも楽しもうとする子ども。 | 〇「粘土体操」で粘土を様々な形に変えながら，形を変えることに興味をもつ。○好きな食べ物や食べてみたい食べ物などを交流し，「ごちそう」のイメージを広げる。〇思い付いた「ごちそう」のつくり方を考え，工夫して表す。〇盛り付け方や並べ方を工夫してパーティーの準備をする。〇自分や友人のつくった「ごちそう」を選んだり取り分けたりしながら，作品の面白さを感じ取る。 | 教師・児童：粘土板，雑巾 など教師：竹ぐし，紙皿，紙コップ，ピック，スプーン，フォーク など児童：油粘土，粘土べら など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| いろいろな食べ物の形を思い浮かべて油粘土で表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 | 油粘土，粘土べらに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，「ごちそう」から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形を選んだり，いろいろな形を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな食べ物の形を思い浮かべて油粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：ごっこ遊びなどはこれまで経験してきた児童も多いだろう。そのことを想起しながら，児童が没入して活動できるようにしたい。没入し過ぎて実際に粘土を口に入れないように十分に注意が必要である。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **造** | p.28-29　**カラフル いろみず**　　材料や場所を基にして活動する／材料を基にして　　２～４ |
| 目標 | いろいろな色の水をつくったり，できた色水を並べたりするなど，思い付いたことを試しながら，いろいろな色や形などを捉え，活動を工夫してつくることを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 色に働きかけることで変化することに興味や関心をもち，試しながら新しい色をつくりだすことに喜びを感じる子ども。 | 〇色水づくりの方法を知り，活動への関心をもつ。〇絵の具を使ったり，色水同士を混ぜたりして，いろいろな色の色水をつくる。〇つくった色水から，思い付いた活動に取り組む。〇友人とお互いの活動を見て回る。〇片付けをする。 | 教師・児童：ペットボトル，雑巾・タオル など教師：共用の絵の具，透明なプラカップ など児童：汚れてもよい服装 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 色水をつくったり並べたりするときの感覚や行為を通して，いろいろな色や形などに気付いている。 | 共用の絵の具に十分に慣れるとともに，色水を混ぜたり並べたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな色や形などを基に，自分のイメージをもちながら，色水の色などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな色や形などを基に，自分のイメージをもちながら，色水やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな色水をつくることから思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：色水を使った遊びは幼稚園等で経験している児童もいるだろう。その経験を生かしながらも，小学校の学びとして，いろいろな色があること，色を混ぜるといろいろな色になること，似た色があることなど，色について学ぶことができるようにしたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.30-31　**いろいろな かたちの かみから**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す　　２～４ |
| 目標 | 紙の形をいろいろな向きから見て，表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して絵に表すことを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| いろいろな見方をすることで新しい見え方になる面白さや，イメージをもって表現することの楽しさを感じる子ども。 | ○いろいろな形の紙を手に取って，いろいろな向きから見る。○思い付いたことを，用具の使い方を工夫して表す。○かいた絵をつなげたり，並べたり，大きな紙に貼ったりして，さらに思い付いたことを表す。○作品を友人と見合い，表したかったことや工夫したことについて話し合う。 | 教師・児童：空き箱，ペン など教師：画用紙の端材，色画用紙，共用の絵の具 など児童：クレヨン・パス，色鉛筆，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| いろいろな形の紙を見たり，紙の形から思い付いたことを表したりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，ペンなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，紙の形をいろいろな向きから見て感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品やいろいろな形の紙などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな紙の形から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 算数：本題材では三角や四角，丸といった形はあまり扱わないが，形から身近なものを思い付いて表す活動は，Ｂ 「図形」との関連が考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.32-33　**ひらひら ゆれて**　　飾るもの・使えるものをつくる　　２～４ |
| 目標 | 材料が風に揺れる様子から，風に揺れると楽しかったり，きれいだったりする飾りを考え，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分が工夫してつくったものが生活を楽しくすることを感じたり，作品を使って豊かな生活をつくりだそうとしたりする子ども。 | ○例示作品が風で揺れる様子を見て，想像を膨らませる。○試しながら材料を選び，表し方を工夫して飾りをつくる。○自分や友人がつくった飾りを鑑賞し，楽しいところやきれいなところなどを見付けたり，友人と話し合ったりする。 | 教師・児童：ハンガー，折り紙・色紙，セロハンテープ，ペン など教師：ポリ袋，PEテープ，紙テープ，色セロハン，色画用紙，毛糸，ロール紙，共用の絵の具 など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 試しながら風に揺れる飾りをつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色，触った感じなどに気付いている。 | はさみ，のり，セロハンテープなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，材料や，材料が風に揺れる様子から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，飾るなどして自分たちの作品や風に揺れる材料などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく風に揺れる飾りをつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：本題材での作品やつくり方を生かして，（５）の内容などと関連させることが考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.34-35　**おはなしから うまれたよ**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／物語などから感じたこと，想像したことから表す　　４～６ |
| 目標 | 物語を聞いたり読んだりして感じたことや想像したことから表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，表したいものに合う形や色を考え．表し方を工夫して絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 物語の場面を思い浮かべることを楽しみながら絵に表すことで，思いに合う形や色を見付け，さらに想像を広げていこうとする子ども。 | 〇物語を聞いたり読んだりして，感じたことや思ったことを話し合う。〇かきたい場面から想像を広げて楽しく表す。〇お互いの作品を見て，その様子や表し方について友人と話し合う。 | 教師：画用紙，色画用紙，共用の絵の具 など児童：クレヨン・パス，ペン，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 物語を聞いたり読んだりして感じたことや想像したことを表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，共用の絵の具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感触などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，物語を聞いたり読んだりして感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく物語を聞いたり読んだりして思い浮かべたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 国語：物語を選ぶ際，国語で学習した物語や，教科書に掲載されている昔話などを取り上げてもよい。その際，挿絵などでイメージが固定化しないように注意する。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.38-39　**いっぱい つかって なに しよう**　　材料や場所を基にして活動する／材料を基にして |
|  | **～はこで～**　　１～２ |
| 目標 | たくさんの箱に触れて思い付いたことを試して，いろいろな形や色などを捉えながら，活動を工夫してつくることを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料に働きかけて思い付いた活動に取り組み，できる形や色の面白さを感じ取り，工夫しながら自ら活動を展開していく子ども。 | 〇使ってみたい箱を自由に選び，体全体で関わりながら，思い思いに並べたり積んだりする。○並べたり積んだりしながら，箱の形や大きさ，色などに気付く。〇箱の形や大きさ，色などを生かして，並べたり積んだりつなげたりする。〇箱の並べ方や積み方をどのように工夫したのかを友人と伝え合う。 | 教師・児童：空き箱 |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 箱を並べたりつないだり積んだりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 箱に十分に慣れるとともに，並べたり，つないだり，積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，箱の形や色などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，箱やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくたくさんの箱を基に，思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 算数：「B 図形」との関連で，本題材で集めた材料を算数で活用したり，算数で集めたものを活用したりすることなどが考えられる。 |
| **～カップで～**　　１～２ |
| 目標 | たくさんの，同じ形のカップに触れて思い付いたことを試して，いろいろな形や色などを捉えながら，活動を工夫してつくることを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料に働きかけて思い付いた活動に取り組み，できる形や色の面白さを感じ取り，工夫しながら自ら活動を展開していく子ども。 | 〇カップを思い思いに並べたり積んだりする。○並べたり積んだりしながら，カップの形などに気付く。〇カップの形などを生かして，並べたり積んだりする。〇カップの並べ方や積み方をどのように工夫したのかを友人と伝え合う。 | 教師：カップ |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| カップを並べたり積んだりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形などに気付いている。 | カップに十分に慣れるとともに，並べたり積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，カップの形などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，カップやつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくたくさんのカップを基に，思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：積み木のように材料を積んだり並べたりする活動はこれまでも経験してきた児童は多いだろう。本題材では図画工作でのねらいを意識しながら，いろいろな積み方や並べ方を試せるように促すことが重要である。 |

|  |
| --- |
| **～せんたくばさみで～**　　１～２ |
| 目標 | たくさんの洗濯ばさみに触れて思い付いたことを試して，いろいろな形や色などを捉えながら，活動を工夫してつくることを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料に働きかけて思い付いた活動に取り組み，できる形や色の面白さを感じ取り，工夫しながら自ら活動を展開していく子ども。 | 〇洗濯ばさみを思い思いに並べたりつないだりする。○並べたりつないだりしながら，洗濯ばさみの形や色などに気付く。〇洗濯ばさみの形や色などを生かして，並べたり積んだりつないだりする。〇洗濯ばさみのつなぎ方や並べ方をどのように工夫したのかを友人と伝え合う。 | 教師：洗濯ばさみ |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 洗濯ばさみを並べたりつないだりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 洗濯ばさみに十分に慣れるとともに，並べたりつないだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，洗濯ばさみのいろいろな形や色などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，洗濯ばさみやつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくたくさんの洗濯ばさみを基に，思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 幼児期：洗濯ばさみで遊ぶような活動は，多くの児童が経験したことがあるのではないだろうか。本題材ではある程度の数を用意することで，児童がより発想を広げられるようにしたい。洗濯ばさみは，学校や地域で購入し持ち回りで使用することが考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.40-41　**かざって なに いれよう**　　飾るもの・使えるものをつくる　　１～２ |
| 目標 | 箱や袋の形や色，箱や袋に入れたいものからつくりたい箱や袋を考え，いろいろな形や色などを捉えながら，飾り方を考え，楽しみながら表し方を工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分が楽しいと感じるものを自分なりにつくることに喜びを感じ，作品を学校や家庭で使うことで楽しく豊かな生活を自らつくりだそうとする子ども。 | ○何を入れたいか，どのような飾りを付けるとよいか考えながら，楽しい入れ物を思い浮かべる。○思いに合う形や色，材料を考えながら，飾り方を工夫して表す。○友人と作品を見合い，面白さや楽しさを感じ取る。 | 教師・児童：空き箱，紙袋，折り紙・色紙，身辺材，ペン など教師：色画用紙，木工用接着剤 など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 箱や袋を飾って入れ物をつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | はさみや，のりなどの接着剤に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，箱の模様やつくった飾り，入れるものから感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，使うなどして自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく箱や袋を飾って入れ物をつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：（５）や（６）などと関連して，自然の中で集めたものなどを入れておくものをつくる，というところから活動を開始することも考えられる。 道徳：Ａ「節度，節制」との関連が考えられる。道徳で学んだことから，入れ物をつくる活動につなげることも考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **鑑** | p.42-43　**でこぼこ はっけん！**　　身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る |
|  | **～かみねんどを おして～**　　１～２ |
| 目標 | 身の回りにあるでこぼこを見付け，いろいろな形や触った感じなどを捉えながら粘土で写し，写し取った形の面白さを味わい，見方や感じ方を広げる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の身の回りにある形に目を向け，その面白さに気付き，新しい形を見付けたり，見付けた形から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる子ども。 | ○自分たちの身の回りにあるでこぼこに興味をもつ。○粘土ででこぼこを写し取ることができることを知る。○身の回りの様々なものや場所からでこぼこを探し出し，粘土に写し取る。○自分が写し取った粘土を見て感じたことを友人と伝え合い，身の回りには様々なでこぼこがあることを確認する。 | 教師・児童：粘土板，雑巾 など教師：紙粘土児童：ポリ袋（粘土を持ち運ぶ用） など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 紙粘土ででこぼこを写すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や触った感じなどに気付いている。 |  |  | いろいろな形や触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，身の回りにあるでこぼこの造形的な面白さや楽しさなどについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい，楽しく紙粘土ででこぼこを写し，形の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：p.58-59「うつした かたちから」との関連が深い。本題材での経験を生かして，絵の具で形を写す活動につなげるとよい。 |
| **～こすりだして～**　　１～２ |
| 目標 | 身の回りにあるでこぼこを見付け，いろいろな形や触った感じなどを捉えながらこすり出して写し，写し取った形の面白さを味わい，見方や感じ方を広げる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の身の回りにある形に目を向け，その面白さに気付き，新しい形を見付けたり，見付けた形から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる子ども。 | ○自分たちの身の回りにあるでこぼこに興味をもつ。○こすり出してでこぼこを写し取ることができることを知る。○身の回りの様々なものや場所からでこぼこを探し出し，色鉛筆やクレヨン・パスなどでこすり出す。○自分がこすり出した形を見て感じたことを友人と伝え合い，身の回りには様々なでこぼこがあることを確認する。 | 教師：コピー用紙，コンテ・パステル，フェルト など児童：クレヨン・パス，色鉛筆 など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| こすり出してでこぼこを写すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色，触った感じなどに気付いている。 |  |  | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，身の回りにあるでこぼこの造形的な面白さや楽しさなどについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい，楽しくこすり出してでこぼこを写し，形の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：p.58-59「うつした かたちから」との関連が深い。こすり出した紙を活用することも考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **立** | p.44-45　**はこで つくったよ**　　材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／様々な材料で　　２～４ |
| 目標 | 箱を積んだり，並べたり，つなげたりする活動を楽しみながら表したいものを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら，工夫して立体に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 箱の使い方などを繰り返し試しながら，新しい価値を見付け，つくりだすことに喜びを見いだす子ども。 | 〇箱を積んだり，並べたり，つなげたりする活動を楽しみながら，自分のつくりたいものを考える。〇自分のつくりたいものに合わせて，箱の積み方やつなぎ方，立たせ方を試しながら，工夫して表す。〇友人と遊びながら，作品の形や色の楽しさや面白さを感じ取る。 | 教師・児童：空き箱，セロハンテープ，身辺材，ペン など教師：両面テープ，粘着テープ，木工用接着剤 など児童：はさみ など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 箱の形や色を生かしたり，積んだり並べたりして思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | はさみ，テープ，接着剤，箱などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，箱の形や色や，積んだり並べたりして感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく箱の形や色から思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 算数：「Ｂ図形」で使用した箱などを活用することが考えられる。他の題材：p.38-39「いっぱい つかって なに しよう」で使用した材料を活用することも考えられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.46-47　**のって みたいな いきたいな**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／想像したことから表す　　４～６ |
| 目標 | 乗ってみたいものや行ってみたい場所を基に自由に想像を広げ，いろいろな形や色などを捉えながら，表したいことを工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 想像することを楽しみ，自分なりのイメージを広げていく想像力豊かな子ども。 | ○教科書の参考作品などを見ながら，何に乗っているのか，どこに行っているのかなど気付いたことを話し合う。○乗ってみたいものや行ってみたい場所を考える。○乗ってみたいものや行ってみたい場所を想像を広げながら表す。○お互いの作品を見ながら，何に乗ってどこに行っている様子なのかを伝え合う。 | 教師：画用紙，色画用紙，共用の絵の具 など児童：クレヨン・パス，ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 乗ってみたいものや行ってみたい場所から想像を広げて表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | クレヨン・パス，共用の絵の具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感触などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，乗ってみたいものや行ってみたい場所を想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく乗ってみたいものや，行ってみたい場所を思い浮かべながら表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 国語：経験したことや想像したことから表現したいことを見付けることは，国語の「〔思考力，判断力，表現力等〕B 書くこと(1)ア」にもつながる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **造** | p.48-49　**ならべて ならべて**　　体全体を働かせながら活動する　　１～２ |
| 目標 | 身の回りにある材料を並べたり積んだりしながら造形的な活動を思い付き，いろいろな形や色，触った感じなどを捉えながら，活動を工夫することを楽しむ。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 材料に働きかけて並べる活動に取り組む中で，できる形や色などの造形的な面白さに気付き，工夫しながら活動を自ら展開していく子ども。 | 〇並べられそうなものを探しながら，材料を並べてみて，どのような活動ができそうか考える。○並べながら，材料のいろいろな形や色に気付く。〇材料の形や色などを生かしながら，工夫して並べる活動を広げる。〇材料の並べ方や組合せをどのように工夫したのか友人と伝え合う。 | 教師；図工室や教室などの活動場所で並べる活動に使ってもよいもの など児童：道具箱や筆箱，算数セットなどの中にある並べてみたいもの など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 身の回りにある材料を並べたり，つないだり，積んだりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色，触った感じなどに気付いている。 | 身の回りにある材料に十分に慣れるとともに，並べたり，つないだり，積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，身の回りにある材料の形や色などを基に造形的な活動を思い付き，感覚や気持ちを生かしながら，どのように活動するかについて考えている。 | いろいろな形や色，触った感じなどを基に，自分のイメージをもちながら，身の回りの材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ，造形的な活動，つくり方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく身の回りにある材料を並べながら，思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：この時期の児童が様々な材料に触れておくことは，その後の活動において発想を広げていくために重要である。また，自然材を並べる活動は，生活科との関連も深い。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.50-51　**かみざら コロコロ**　　遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる　　２～４ |
| 目標 | 紙皿を使った転がる仕組みから，楽しく転がるものを考え，いろいろな形や色などを捉えながら，飾り方を工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 仕組みに興味をもち，工夫して表すことで，身近な材料を使って生活に楽しみを生み出すものをつくりだそうとし，また使ってみることでつくりだす喜びを膨らませる子ども。 | ○ものが転がる仕組みから，楽しく遊ぶものをつくることができることを知る。○動きを試しながら装飾を考え，つくりたいもののイメージを広げる。○つくった作品の動きを確かめ，付け加えたり，つくりかえたりする。○つくったもので友人と楽しく遊びながら，自分の工夫を確かめたり，友人の作品の楽しさを感じ取ったりする。 | 教師・児童：空き箱，紙筒，折り紙・色紙，セロハンテープ，ペン など教師：紙皿，紙コップ，紙テープ，色画用紙，木工用接着剤，ビニルテープ など児童：はさみ，のり，クレヨン・パス など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 紙皿を使って転がるものをつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | はさみ，テープ，のりなどの接着剤，紙皿や箱などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，仕組みを転がして感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，転がすなどして，自分たちの作品や紙皿や箱などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく紙皿を使って転がるものをつくる学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：身近にあるものでおもちゃを工夫してつくったり，みんなと楽しみながら遊びをつくりだそうとしたりする活動と関連させることができる。また，転がる形に着目することは算数との関連も深い。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **鑑** | p.52-53　**すきまちゃんの すきな すきま**　　身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る　　２～３ |
| 目標 | すきまちゃんの目で，すきまちゃんと一緒に身の回りの隙間を見付け，いろいろな形などを捉えながら，隙間の形の面白さや楽しさを感じ取り，見方や感じ方を広げる。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 身近な材料を使って隙間という場所の面白さを味わうことで，日常の生活空間への関心をもつ子ども。 | 〇教師が教室の隙間に隠したすきまちゃんを探し，隙間があることに気付く。〇すきまちゃんをつくる。○つくったすきまちゃんと一緒に好きな隙間を探してすきまちゃんを置く。〇見付けた隙間を紹介したり，友人のすきまちゃんがいる隙間を探したりする。 | 教師：隙間テープ・片面波段ボール，モール・ビニルタイ，プラスチックの容器や透明な袋（すきまちゃんを入れておく），デジタルカメラ，モニター など 児童：ペン など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| すきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付けるときの感覚や行為を通して，いろいろな形などに気付いている。 |  |  | いろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，身の回りの隙間の造形的な面白さや楽しさについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくすきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付ける学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：３・４上p.30-31「「小さな自分」のお気に入り」や，３・４下p.10-11「ここにいたい」などとの関連が深い。場所を造形的に見る視点を発達に合わせて育てていきたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **立** | p.54-55　**いっしょに おさんぽ**　　感じたこと，想像したこと，見たことから表す／粘土で　　２～４ |
| 目標 | 一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて表したいことを見付け，いろいろな形などを捉えながら，形を選んだり考えたりして，表し方を工夫して粘土で表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 粘土を使って表し方を工夫し，自分の願いを実現させようと材料に働きかけ，創造することに喜びを見いだす子ども。 | 〇誰とどこに「おさんぽ」に行きたいか，教師や友人と交流しながらイメージを膨らませる。〇散歩の情景を思い浮かべながら，自分と仲間の表情や動きなどを工夫して表す。〇置き方や並べ方を工夫して作品を飾り，作品を見ながら友人と交流し，よさや面白さを伝え合う。 | 教師・児童：粘土板，雑巾，新聞紙 など教師：土粘土，竹ぐし，霧吹き など児童：油粘土，粘土べら など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形などに気付いている。 | 粘土，粘土べらに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，散歩に出かける様子を想像したことから表したいことを見付け，好きな形を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 道徳：Ｂ「友情，信頼」との関係が深い。一緒に散歩する相手や楽しく散歩する様子を考えることを通して，道徳の指導へとつなげていくことができる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **工** | p.56-57　**にょきにょき とびだせ**　　遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる　　２～４ |
| 目標 | 息を吹き込むと膨らむ仕組みを使った楽しいおもちゃを発想したりや構想したりし，いろいろな形や色などを捉えながら，表し方を工夫して表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 何度も試しながらつくりたいもののイメージを膨らませることを楽しみ，工夫して自分のイメージを実現させようとすることを楽しむ子ども。 | ○袋が膨らむ仕組みを知り，つくる。○仕組みを動かしながら，表したいことを考える。○思い付いたことを工夫して表す。○自分や友人の作品を楽しみ，その面白さや工夫などを見付ける。 | 教師・児童：空き箱，紙パック，紙コップ，折り紙・色紙，セロハンテープ，ペン など教師：ポリ袋，ストロー，色画用紙，両面テープ，きりまたは千枚通し，木工用接着剤 など児童：はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| 袋を膨らませる仕組みから思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | はさみ，のりなどの接着剤，袋などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，膨らむ袋の様子から感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，膨らませるなどして，自分たちの作品や袋などの造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく袋を膨らませる仕組みから思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 生活：身近にあるものでおもちゃを工夫してつくったり，友人と楽しみながら遊びをつくりだそうとしたりする活動として，生活科と関連さることができる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **絵** | p.58-59　**うつした かたちから**　　版に表す　　 |
| **～えのぐを つけた かたちから～**　　２～６ |
| 目標 | 写したものの形や色から表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら写し方や色を工夫して，楽しく絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の行為で得たものを手掛かりにして発想し，新たなイメージをもって表していくことを楽しむ子ども。 | 〇教科書に掲載されている参考作品例を見て，気付いたことを話し合う。○いろいろな形を写す。〇写した形や色から思い付いたことを絵に表す。〇お互いの作品を見て，面白いところや工夫しているところを友人と伝え合う。 | 教師・児童：絵の具を付けて写すことができそうな身辺材 など教師：画用紙，段ボール，共用の絵の具，トレイ など児童：クレヨン・パス，ペン，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| いろいろな材料で形を写して表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 共用の絵の具やスタンプの用具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，形を写しながら感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品や写した形の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しく写したものの形や色から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：p.24-25「ぺったん コロコロ」，p.42-43「でこぼこ はっけん！」との関連が深い。それぞれの活動でできたものを活用することも考えられる。 |

|  |
| --- |
| **～こすりだした かたちから～**　　２～６ |
| 目標 | 写したものの形や色から表したいことを見付け，いろいろな形や色などを捉えながら写し方や色を工夫して，楽しく絵に表す。 |
| 育てたい子どもの姿 | 主な学習内容 | 主な材料・用具 |
| 自分の行為で得たものを手がかりにして発想し，新たなイメージをもって表していくことを楽しむ子ども。 | 〇教科書に掲載されている参考作品例を見て，気付いたことを話し合う。○こすり出しの方法を知り，身の回りのものの形をこすり出す。○こすり出した形や色から思い付いたことを絵に表す。○お互いの作品を見て，面白いところや工夫しているところを友人と伝え合う。 | 教師：コピー用紙，色画用紙，コンテ・パステル，フェルト など児童：クレヨン・パス，色鉛筆，はさみ，のり など |
| 評価規準の例 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 知識 | 技能 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 |
| いろいろな形をこすり出したり，こすり出してできた紙を使って表したりするときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。 | 色鉛筆，クレヨン・パス，はさみ，のりなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，形をこすり出したり，こすり出した紙を見たりしながら感じたこと，想像したことから，表したいことを見付け，好きな形や色を選んだり，いろいろな形や色を考えたりしながら，どのように表すかについて考えている。 | いろいろな形や色などを基に，自分のイメージをもちながら，自分たちの作品やこすり出した形の造形的な面白さや楽しさ，表したいこと，表し方などについて，感じ取ったり考えたりし，自分の見方や感じ方を広げている。 | つくりだす喜びを味わい楽しくこすり出したものの形や色から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。 |
| 関連 | 他の題材：p.24-25「ぺったん コロコロ」，p.42-43「でこぼこ はっけん！」との関連が深い。それぞれの活動でできたものを活用することも考えられる。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **ページタイトル** | **ページ** | **概　要** |
| 幼小接続 | p.２-３ | 入学したての児童は，学校生活に期待と不安をもっている。本ページは，そうした児童に，幼児期までの生活や学びの中で行ってきた造形的な活動の延長線上に図画工作の学びがあることを伝えるページである。本ページを見ながら，経験してきたことなどを聞きながら，図画工作への学びへと児童を誘うようにしたい。児童の入学時の実態や経験の違いについて把握することにもつながる。 |
| 教科書美術館～すきな かたちや いろ なあに～ | p.４-６ | 「教科書美術館」は，身の回りの造形から美術作品まで幅広く鑑賞の対象を掲載したページである。「すきな かたちや いろ なあに」では，身の回りにあるいろいろなものの写真を掲載している。知っている形はあるか，どの形や色が似ているか，好きな形や色はどれかなど，ゲームをするように見ていくことで，児童がいろいろな形や色などに気付き，身の回りの造形の面白さや楽しさを感じ取ることができる。子どもたちの気付いたことや感じたことだけでなく，そう思った理由を聞くなどして対話を深めるようにしたい。 |
| 図画工作をはじめよう～たのしいな おもしろいな～ | p.７-９ | オリエンテーションのページである。ここでは，図画工作の学習が３つの資質・能力を育てる時間であり，教科書はそのためのヒントであって，写真やキャプションなどを参考にしながら，主体的に試し工夫し，友人と関わるなどして表現や鑑賞の活動に取り組み，自分の資質・能力を育てていく，ということを伝えている。実際の題材に取り組む前に本ページを活用しながら，児童とともに，図画工作の目標について話し合う時間などをもつようにしたい。 |
| ひらめきポケット～さわる～ | p.36-37 | 「ひらめきポケット」は，児童の発想を促すための行為とそれに関連する図版を掲載している。児童が表現に向かったり，いろいろな形や色などに気付いたりするためのページである。「さわる」では，この時期の児童の実態に合わせて，いろいろな触り方をしている図版や，触った感じを想起させるような図版を掲載している。 |
| 使ってみよう材料と用具 | p.60-67 | 教科書で取り扱う様々な材料や用具について安全で適切な取扱いができるように示しているページである。単に技能の習得として活用するだけでなく，いろいろな材料や用具自体も一つの鑑賞の対象として見ていくことができるような図版も掲載している。また簡単な問いかけなどを設定するなど，材料や用具を使って表現することへの意欲を高めるコーナーも設定してある。活用にあたっては，特に安全に配慮する必要があるような用具については一斉指導をする，そうでないものについては適宜参照するなど，実態に応じて使い分けるようにしたい。 |

１・２年上　特設ページについて